

発行所: 株式会社 帝国データバンク

神戸支店 〒650-0024 神戸市中央区海岸通3-1-13 TEL:078-331-7024 代

姫路支店 〒670-8554 姫路市北条口2-7 TEL:079-224-1492 代

福知山支店 〒620-0055 福知山市篠尾新町1-77-1 TEL:0773-23-3875 代

鳥取支店 〒680-0846 鳥取市扇町115番地1 TEL:0857-23-5231 代

大阪支社 〒550-8691 大阪市西区靱本町1-6-18 TEL:06-6443-5601 (大代表)

(本社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000 (大代表) URL:http://www.tdb.co.jp/

購読料: 1年間50,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK,LTD.



# TDB TEIKOKU NEWS weekly

週刊 帝国ニュース 兵庫県版

NO.1240 2017

11/13 mon.

## CONTENTS

03- 視点  
**アベノミクスと今後の経済政策**  
経済評論家 真壁 昭夫

04- **バイブル 変革者の決断**  
株式会社八角 代表取締役社長 大西 慎也 氏

07- **入札結果報告 兵庫県 発注工事**

08- TDB景気動向調査 (2017年10月・兵庫県)  
**改善基調を維持**

10- 兵庫県企業倒産 2017年10月報  
**件数、負債額とも減少でやや小休止**

13- **新設会社紹介**

14- **最新調査レポート通信**

16- **企業動向速報 X-LINE**

(株)ティーエス [産業機械設計、製造] (兵庫)

鈴木組運送(有) [貨物自動車運送] (兵庫)

(主な債権者判明)

(株)システムジュウヨン [雑貨販売] (大阪)

(株)プラスト [携帯電話販売] (大阪)

フォーガル・ジャパン(株) [スイス製高級ストックキング販売] (東京)

(株)YH商事 (旧商号: (株)吉田ハム)

[元・食肉販売、ハム・ソーセージ製造] (東京)

(株)斉藤楽器製作所 [鍵盤打楽器製造] (東京)

(株)週刊住宅新聞社 [出版] (東京)

(株)テティス [貴金属卸] (山梨)

(株)白井産業 [組立家具製造] (静岡)

(株)アサヒエンジニアリング

[管工事、大豆製粉] (岡山)

21- **全国の倒産ダイジェスト**  
**全国の債権者名簿入手状況**

22- 神戸商工会議所主催  
**みんなでチャレンジ! 神戸学検定**

23- **ジュンク堂書店 三宮店 ベストセラーズ**

24- **DATA FILE**

26- **編集後記**



相楽園(神戸市中央区)

最新ニュースはここにアクセス  
<http://www.tdb-news.com/>



# バイブル

～変革者の決断～

株式会社八角  
代表取締役社長

おおにし しんや  
大西 慎也 氏

大西 慎也（おおにししんや）氏  
平成4年、高校を中退し父の経営する居酒屋「へのへのもへ」の店長となり、平成6年に現在のラーメン店のスタートとなる屋台1号店を開店。平成12年大型店「らーめん八角」の開店以降、各店舗運営に従事。平成18年㈱エルエイト代表取締役社長に就任、平成24年9月から現職。

会社経営は一筋縄ではないもの。危機に直面した時どう乗り切ったのか、事業の転換をどう成し得たのか、何を拠り所に経営しているのかなど、地元経営者の教訓・想いに迫ります。

第33回は兵庫県下においてラーメン店「おいしいらーめん八角」を中心に4業態35店舗を展開する㈱八角の大西社長です。17歳から居酒屋の店長を経験し、19歳で1億円の借金の保証人に。波瀾万丈な父の個人経営の時代から新たな業態の実務を執り行い、法人化して組織として構築・改善を果たしてきた大西社長にお話を伺います。

## ■ 飲食業界への憧れ

実家は播磨地域に喫茶店を11店舗まで展開していた自営業者でした。喫茶店は朝が早く、夜も遅いので小さい頃から父とはほとんど会うことはありませんでした。私にとって父はあくまで飲食店経営の先輩でした。喫茶店で食事をする度に料理を作る姿に憧れたことも、小学生の頃から料理を作ることや、料理番組好きで家にある材料でいろいろなものを見よう見まねで作っては友達に振る舞っていたことも、父の背中に憧れていたからだだと思います。ただ、父の跡を継ぐ気はなく、中学生の頃には和食の料理人として店を持つことが夢となっていました。

## ■ 16歳で飲食業界へ入るも、17歳で経営者の孤独を知る

16歳で父が経営していた居酒屋「へのへのもへ」でアルバイトをするようになりました。アルバイトは楽しく、料理本を見ながら自分なりにアレンジし、オリジナル料理を作ることに熱中しました。しかし、居酒屋の夜は遅く毎晩最終電車となり、必然的に朝が起きられず、高校2年の1学期で早くも留年が決定しました。ただ、その頃には興味はすっかり料理のほうに移っており、学校はやめて早く修行に出たいという気持ちが強くなっていました。

学校をやめたいと父に相談すると、もちろん反対されましたが、「高校の勉強なんて飲食業には役に立たん。一人で修行に出てやりたいんや」と頑なに伝えると、「そこまで言うんやったら、今お前がバイトしている居酒屋を任せたるからやってみ」と言いました。こうして、私は17歳で居酒屋の店長となったのです。

店長にはなりませんが、当時は全くの人手不足。そこで、知人という知人に連絡を取り、人手の確保に奔走しました。自分で呼び寄せたスタッフ以外は年上ばかりでコミュニケーションの基本から悩むなか、人が辞めていき、売り上げも下がっていききました。

元々料理人志望であり、自分の料理をお客さんに出しておいしく食べてもらいたい。ただそれだけで飲食業をやりたいと思っていましたが、17歳でお金のことや人の使い方も知らないまま店の運営を任されてしまったのです。この時の経験があるから若い店長の気持ちを理解できると今なら思えますが、当時はその余裕がなく、料理を出して接客するという能力と店舗を運営するという能力は全く別のものであるということを知り、悩むとともに、相談する相手もおらず孤独を感じていました。

## ■ 19歳で1億円の借金の保証人に

19歳になる頃には、父は経営していた喫茶店を少しずつ人に売り渡したり、閉店したりするようになり、家には銀行からの電話の呼び出し音が常に鳴り響いていました。1990年代初頭でちょうどバブルが弾けた頃です。父は資金繰りでお金をかき集めており、父の兄や母も保証人になっていましたが、相次ぐ出店と放置による閉鎖を繰り返したため愛想をつかさ、住み慣れた我が家の売却という談になって母はついに出て行ってしまいました。

私が20歳になろうとしていた頃、父と離婚後も何かと気にかけてくれていた母から誕生日を目前に実印をプレゼントされました。初めて自分の実印を持つことができ母に感謝したのを覚えています。そのことを聞きつけた父が何やら難しい書類を持ってきて判を押すように言いました。父は商売をやるなら必要な用紙だと説明したので、私は内容をろくに見もせず、言われるがままにサインして印鑑を押していきました。その場では借金の保証人になるという承諾書だったという事実は知りませんでした。

その頃、私は居酒屋をやめたくなくなっていました。何も教えてくれない父の下で働くことや、二代目と呼ばれるのも嫌になり、他の店で修行をしたくなったのです。しかし、そのことを父に告げると、「やめるのはいいが、保証人になると何かあったらお前のところに借金がいくぞ」と。どういふことか聞いたすと借金は1億円あるとのこと。20歳を目前にして人生が終わったと思いました。自分の未来に夢を抱いていた10代の私にとって父に抱いていた微かな尊敬はこの時点で完全に恨みに変わりました。そんなある日、居酒屋の前の駐車場で父と幼馴染の友人が大工仕事を始めていました。何をしているのか聞くと「ここでラーメン屋やるぞ」と。ラーメンを選んだ理由は一人でできるからとのこと。「で、誰がラーメン作るんや?」と聞くと「お前や」と即答。居酒屋をやりながらラーメン屋もやれというのです。とは言え、保証人になっているので、とにかく借りているものは返さなくてはならない。家族はみんなバラバラで返すあてもない借金が背中のにしかかっていたので、もう私に選択肢はなく、屋台をやるしかなかったのです。私の使命は1杯でも多くのラーメンを売って借金を返済すること。これが八角らーめんの始まりです。

## ■ 屋台が最高の勉強の舞台となる

そうして、私は居酒屋を運営しながら、その居酒屋の駐車場でラーメンの屋台を始めました。とはいえラーメンはもちろん素人。居酒屋の厨房で本を見ながら、研究していきました。また、この屋台は、屋根と柱だけあって四方は丸見え。中央に厨房があり、店主が入るスタイルで、店主が全ての方向からの注文に一人で対応しなくてははいけません。八角の形をしていたので、八つのカウンターから次から次へと注文が来ます。料理、接客、洗い物、掃除、金勘定…。全て一人でやらなといけません。そのぶん飲食業として大切なことをたくさん勉強できました。特に勉強になったところはお客さんとの会話です。屋台ではお客さんが目の前にいて接客が大事な仕事の一つでした。声のかけ方次第でリピーターになってくれるかどうかの差ができることを学びました。また味の反応も目の前で見ることでできるため、お客さんの顔をうかがいながら改良することもできましたし、日々の売り上げ目標を立てることも覚えました。

一番苦労したのはオーダーを覚えることです。混雑時では注文が八方向から容赦なく飛んできます。そこで、勘定もセルフサービスにしました。どんぶりの中に小銭を大量に入れておき、札だけはこちらでもらうというものであり、釣り銭を取るだけでなくお釣りの計算もセルフサービスという斬新なシステムでした。このように味の改良を続けて現在の八角の甘い醤油ラーメンのベースが出来上がっていったことや、それらのシステムも受け、繁盛店となっていきました。

駐車場に勝手に屋台を作ったため家賃がかからないうえ、私が一人でやっていたので人件費はかかりません。材料も居酒屋で安く仕入れたものを使っていたのでぼろ儲けでした。それに味をしめた父は屋台の数を5店舗に増やすことにしました。もちろん、屋台を回していくのは私でしたが。

## ■ 念願の大型店をオープン

25歳になり、屋台の個人経営では人を集めることに限界を感じた私は、大型店を作ることを父に進言し、現在の「らーめん八角」の1号店である播磨本店を開店することとなりました。50人ほど入れる初めての大型店でしたが、これがびっくりするほど大繁盛。小さな屋台を5店舗、6年間もやっていたので、地元では結構評判になっていたようで、初日から車の行列ができていました。当然私たちはこれを予測できませんので人手が足りず、初日からクレームの嵐でした。

猛烈なオーダーとそれを上回る猛烈なクレームの嵐を耐え抜きながらも、お客さんが人勢やってきてオーダーしてくれているというのに歓喜していました。また、嬉しかったのはそれだけではありません。人手が足りなかったで離婚していた母も、妹も、既に就職していた姉までも呼び寄せて対応にあたることになり、バラバラだった家族が集結するようになっていました。また、個人経営の時にもかかわらず、有名な大学を卒業した同級生が一生ついていくと言ってくれ、第1号社員となってくれたのです。

その後、有限会社八角を設立し、小野店をはじめ大型店の出店を続けるとともに、新業態であるお好み焼き屋にもチャレンジしました。お好み焼き屋はメニューが多く、仕込みも大変でしたが、

店で寝泊まりしながら経営に没頭したことで、お店は繁盛しました。そうしてお好み焼き屋うまいもん横丁がヒットした翌年、2003年にはたこ焼き屋を始めたほか、その後数年にわたり、「らーめん八角」「うまいもん横丁」の出店ラッシュが続きます。

■ 全国展開を目指すもリーマン・ショックで倒産危機へ
2007年には播磨地区で順調に出店し25店舗を構えるまでになっていました。そろそろ全国展開も考えていたところ、2008年に岡山県でイオンタウン水島のオープンに際し出店依頼があり、同所で一気に4店舗（ラーメン店・お好み焼き店・たこ焼き店・パンケーキ店）を出店しました。しかし、2008年はリーマン・ショックの年です。水島は三菱自動車の関連工場が多く、リーマン・ショックを機にそれらの工場が週2日しか稼働しなくなり、余剰となった多くの人々がリストラされたこともあって、できたばかりのショッピングモールから客足は途絶え、出店した4店舗は全て赤字店舗となっていました。また、リーマン・ショック直後にも加西市にあるイオンモールに3店舗（ラーメン店・お好み焼き店・たこ焼き店）を出店しましたが、こちらも出店当初から赤字となってしまいました。当時出店ラッシュで立ち上げのため現場にずっと張り付いていたので会社の経営状況を十分把握していなかったところ、父から突然「このままでは次の3月で資金が底をつき倒産や」と告げられました。全国展開の夢は潰れ、それどころか赤字店舗を抱えて会社の資金がなくなっていました。ただ、現場を見回る限りショッピングセンターを除いては各店舗とも繁盛しているのに、なぜお金が残らないのだろうと疑問に思いました。そこで、広辞苑で調べたり、会計士に相談しながら、決算書を勉強し、毎月の試算表を分析しました。すると、コスト構造を理解することができ、無駄が多いことに気がついたのです。それから本部では仕入先の見直しや家賃交渉を行いつつ、店舗ごとに素人にもわかりやすい科目名に工夫した試算表を作り、店長と面談を始め、毎月前年と比較して業績の改善状況を確認していくようにしました。棚にお皿の価格を張り出すなど消耗品の費用をはじめ、水道光熱費など各費用を見える化しました。すると、店長らも毎月の改善を実感でき、楽しんで取り組むようになっていきました。その結果、リーマン・ショック直後は当時半数の店舗が赤字であったのが、撤退したイオンタウン水島の店舗を除き、半年で全店を黒字化することができました。

■ 父の口癖「自分で考えろ」
社長になり40歳を超えてようやく、父に感謝ができるようになりました。20歳になると訳もわからないまま借金の保証人にさせられ、ラーメン店を思いつきで始めては、やるのは全て私であり、何も教えてもらえないまま「自分で考えろ」と言われ、しばらくは恨みしかありませんでしたが、それらの逆境に向き合い、自分で考え行動し、周りを動かしながら、課題を解決していく力を身につけることができたのだと思います。また、私がやることについてなんだかんだ言いながらも、任せてくれたことに何より感謝しています。
そんな父から度々言われていたのが、飲食において一つの業態は10年しか続かないため新しい業態を作れとのことでした。ただ、父は思いつきで何でも始めていましたが、自分はじっくり考えて、じっくりやっていくタイプでした。自分は父とは違う。そこで今の業態で10年超えるにはどうしたらいいかを考えるようになりました。まず、大型店舗になってからファミリー層が多くなっていたため、しょうゆラーメンだけではなく、味噌ラーメンや塩ラーメンなど、メニューを増やしていききました。また、8のつく日は八角の日としてぎょうざ88円や、サービス券の配布、88祭り、八角宝くじなど次々と新しいサービスを始め、顧客に飽きられない店づくりに努めてきました。その甲斐もあって現在では23年を超えて地域の皆様から愛されるラーメン店になっています。

■ 二つの夢
私には二つの夢があります。一つは、兵庫と言え「八角」と言われる老舗になることです。八角は播磨地区で展開しており、兵庫全土ではまだ認知されているわけではありません。兵庫全土に店を広げ、兵庫の代表的なラーメン店、お好み焼き店として知られる存在になりたいです。
もう一つの夢は、私が育てた社員を社長にして皆で八角グループを大きくしたいということです。この夢のために、人材教育と独立支援に力を入れています。飲食業界は学歴がなくてもできます。学歴社会で落ちこぼれても夢が持てるのが飲食業界です。ただ、競争が激しく、自身の力とセンスだけでは限界があり、続けていくことが難しい業界とも言えます。だからこそ、八角では私の失敗から得た知識を若い人たちに伝え、独立するには自信がない店長たちもFC本部としてサポートできる体制を強化していきます。優秀な社長をどんどん輩出し、八角が兵庫県で知れ渡ることを目指して頑張りたいと思います。

会社概要
(株)八角 (企業コード: 540341993)
事業内容: 飲食店経営
設立: 平成12年12月 (創業昭和47年5月)
所在地: 加古川市加古川町南備後45-1
電話: 079-456-5757
URL: http://hakkaku88.co.jp/

# 入札結果報告 兵庫県 発注工事

開札日	工事名	工事箇所	落札業者	落札価格(千円)	落札率
8月10日	(急) 鈴蘭台西町(6) 地区急傾斜地崩壊防止工事	神戸市北区鈴蘭台西町	(株)トーホー	73,634	89.5%
8月18日	県営明石長坂寺住宅建築工事	明石市魚住町長坂寺	湊建設工業(株)	829,440	90.5%
8月23日	(一) 淀川水系庄下川 護岸補強工事(その17)	尼崎市築地	(株)柄谷工務店	124,912	90.1%
8月31日	県立香住高等学校寄宿舎機械設備工事	美方郡香美町香住区矢田	(株)馬近畿工業	95,688	92.5%
9月8日	音原大池・於古池田池改修工事	洲本市五色町鮎原三野畑	福田産業(有)	24,300	97.3%
9月12日	千種川流域 志文川 予防治山事業	佐用郡佐用町中島	山口総建(株)	21,296	88.5%
〃	揖保川流域 伊沢川 予防治山事業	宍粟市山崎町下町	(有)山本工務店	32,400	98.0%
〃	(管) 前地・カンカケ線 県単独林道整備事業	宍粟市波賀町野尻	(株)小堀組	80,730	89.8%
〃	千種川流域 緊急予防治山事業	宍粟市千種町河呂	(有)山本工務店	78,144	89.7%
〃	志筑郡家線歩道設置工事(その3)	淡路市志筑	(株)下土井	50,608	89.3%
〃	北淡海岸 淡路市護岸補強工事(その5)	淡路市野島轟木	(株)森長組	93,949	89.8%
〃	洲本港沈下対策工事(2工区)	洲本市海岸通	栄新商事(株)	136,080	96.6%
〃	福良港仮橋設置(その1) 工事	南あわじ市福良	(株)森長組	222,264	90.0%
〃	屋内練習場屋内練習場渡り廊下及び駐車場整備工事	淡路市佐野新島	(株)森下建設	140,400	94.4%
〃	淡路沿岸南淡路海峡(阿那賀工区) 増殖場造成工事	南あわじ市阿那賀	松本伊(株)	29,455	89.3%
〃	淡路沿岸南淡路海峡(阿万第3工区) 漁場造成工事	南あわじ市	橋詰建設(株)	44,506	89.7%
〃	淡路沿岸南淡路海峡地区(南淡漁場) 増殖場造成工事	南あわじ市	(株)南淡路建設	87,975	90.1%
9月13日	武庫川水系 有野川有野大池流域貯留施設設置工事	神戸市北区有野町有野	北撰建設工業(株)	62,121	90.5%
〃	(二) 武庫川水系武庫川 低水護岸工事(武庫川町工区)	西宮市武庫川町	幸進建設(株)	58,486	89.6%
〃	島橋島橋上部工工事	宝塚市大原野	三井住友建設(株)	65,558	90.0%
〃	(一) 加古川水系 別府川 用水路付替(その4) 工事	加古川市加古川町大野	(株)加古川組	108,756	90.0%
〃	(二) 法華山谷川水系 法華山谷川河川改修工事(下流3工区)	高砂市阿弥陀町魚橋・神爪	松陽建設(株)	156,222	90.5%
〃	(二) 法華山谷川水系 法華山谷川河川改修工事(中流1工区)	加古川市西神吉町大國・志方町上富木	(株)モノポリス森下組	167,940	90.1%
〃	(急) 西急傾斜地崩壊対策工事	美方郡香美町香住区余部	尾崎建設(株)	61,564	89.5%
〃	482号 道路防災等工事	美方郡香美町小代区秋岡	株本建設工業(株)	224,143	90.2%
〃	(国) 426号上除歩道橋歩道橋修繕工事	豊岡市上陰	(株)坪内電気	21,351	89.2%
〃	出石川支流太田川予防治山事業	豊岡市但東町三原	(有)永井建設	53,594	89.4%
〃	居組漁港航路・泊地浚渫工事	美方郡新温泉町居組	(株)伊藤組	31,799	89.2%
〃	(急) 石生南町地区 急傾斜地崩壊対策工事(その1)	丹波市水上町石生	(株)西田土木	92,593	90.0%
〃	(急) 井根口地区 急傾斜地崩壊対策工事(2-1工区)	丹波市青垣町稲土	池田建設(株)	107,557	90.5%
〃	(砂) 香良川 砂防えん堤工事	丹波市水上町絹山	(株)西田土木	108,280	90.0%
〃	(砂) 葛原谷川 砂防えん堤工事	丹波市市島町上鴨阪	(株)ウエダ建設	195,080	90.0%
〃	(砂) ヤス谷川 砂防えん堤工事	丹波市青垣町遠阪	(株)ウエダ建設	224,337	90.0%
〃	加古川流域 県単独緊急防災事業	篠山市坂本	(株)波部商店	21,556	88.5%
〃	由良川流域 復旧治山事業	丹波市市島町上鴨阪	中兵庫建設(株)	127,818	90.1%
9月14日	黒石三田線標識修繕工事	三田市西相野	(株)九重	24,487	88.6%
〃	淀川水系 猪名川護岸工事(右岸第5工区)	川西市矢間	(株)山村組	137,149	90.0%
〃	淀川水系 猪名川護岸工事(右岸第4工区)	川西市矢間	(株)ニッソク	157,302	90.1%